

第328号

こ う げ ん

2022年
5月号

発行：高原公民館(〒696-0406 邑南町高見 3014-3) TEL 0855-84-0521 IP 050-5207-5500



新1年生と保護者、先生のみなさんと記念撮影

4月17日(日)、雲一つない快晴の中、延期されていた高原小学校の入学式が行われました。今年度は7名の新入生を迎えることができました。相変わらず新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中ではありますが、事業や行事、おにいさんおねえさんとの交流など、毎日を楽しんでください。

ご入学おめでとう
ございます



藤棚の前で明るくピース★

昨年度の剪定や追肥のおかげで、今年度の藤は例年以上に見頃を迎えていました。藤はゴールデンウィークをピークに満開を迎え、平日・休日問わずたくさんの方に見に来ていただきました。

5月6日に文化部の皆さんと藤棚周辺の草刈を行い、より藤を楽しんでいただける環境整備が出来ました。来年度もきれいに咲かせるため、今後も地域の方と大切に手入れしていきます。

藤棚、満開

布施公民館と合同で魚釣り体験を行います。当日は布施地域の銭宝塾の方から説明いただきながら釣り竿作りから楽しく体験します。

🌀日時

令和4年6月18日(土)午前9時

🌀集合場所

布施公民館(釣り会場…八色石集落の大谷川)

🌀持ち物

長靴、魚釣りのエサ(ミミズなど)、魚釣りのできる服装、マスク

🌀内容

9時…日程説明

釣り竿作り

魚釣り

11時…釣った魚の説明

12時…解散

※作った竿は持って帰ることができます。

🌀申込方法

6月17日(金)までに電話またはメールで申込ください。

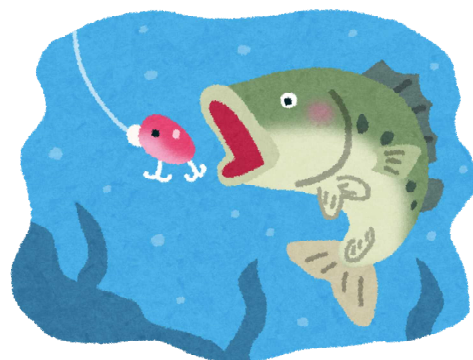
📠高原公民館(84-0521 または IP5500)

ueda-takafumi@town.ohnan.lg.jp

📠布施公民館(84-0651 または IP5600)

ogasawara-mihoko@town.ohnan.lg.jp

大漁!!
親子で魚釣り



平和学習会開催

邑南町公民館連絡協議会主催、人権・同和教育推進協議会共催で「邑南町公民館連絡協議会平和学習会が開催されます。ウクライナの歴史的背景と最新の情勢を解説いただき、邑南町からできる支援についてアドバイスをいただきます。一緒に平和について考えてみませんか？

講師 神戸学院大学 岡部芳彦教授

日時 令和4年6月10日(金) 19:00~20:30

場所 田所公民館大ホール

定員 邑南町民 70 名程度

申込 6月3日(金)までに広報「おおなん」と同時に配布される
申込用紙を最寄りの公民館へご提出ください。

大耕作品募集!!

令和4年度、邑南町文芸誌「大耕」第29号を発刊します。学生や子育て世代、現在町外にお住まいの方など、どなたでも応募できます。ふるさとへの想いや思い出をかたちにしてみませんか？

■応募内容

- ・短歌(ひとり五首)
- ・俳句(ひとり五句)
- ・詩(ひとり一遍 30字×37行以内)
- ・随想(ひとり一遍 40字×18行、3枚以内または
400字詰原稿用紙6枚以内)
- ・漢詩(ひとり一遍)
- ・川柳(ひとり五句)

■応募方法・締め切り

2022年6月30日(木)までに最寄りの公民館へご提出ください。

応募の注意点やお問い合わせは出羽公民館(83-0912)へお願いします。



6月は食育月間です

毎年6月は食育月間です。毎月19日の「食育の日」で食生活について考え、実行していることを1か月間試してみませんか？家族全員で食事する、普段の食事に野菜の品数を増やしてみる…など、できることから始めてみましょう。

材料

豆腐 1丁
ツナ缶 小½缶
玉ねぎ ¼～½個
青じそ 2～3枚
ポン酢しょうゆ 大さじ1～1½
塩、砂糖 各少々



新玉ねぎが美味し～い！

ツナ玉ねぎやっこ

- ①豆腐を半分に切る。
- ②玉ねぎを縦に薄切りにし、塩と砂糖を混ぜた水に3分程度さらし、水けをきる。新玉ねぎの場合はそのまま。
- ③器に豆腐を盛り、玉ねぎ、汁気を切ったツナ、ちぎった青じそを乗せ、ポン酢しょうゆをかける。



よつちゃん館長の～今日の頃～

皆さん田植は終わりましたか？まだ大型農家では田植え作業が続いているようです。私は連休に田植えを終えましたが、植え代掻きをしたら早速イノシシが田を横断していました。やれやれと思い田植えを終えたらまたイノシシが田んぼを歩いていました。もちろん竹林の中はイノシシがタケノコを掘り返していました。わずかなイノシシの残り物のタケノコをいただきました。

タケノコと言えば島根県では安来市が産地ですが、今年の4月に安来市に行ってタケノコを購入しました。生産者に話を聞くと朝4時ごろから掘りに出かけて昼から出荷所に持っていくそうです。軽トラックに満載されたタケノコには毛布などが掛けられ日光に当たらないようにされています。タケノコは頭が地面からのぞくと先っぽなどが緑色になり

ますが、出荷されたタケノコは全部茶色です。頭まで地面に埋まっているのです。竹林はふかふかの土で手入れが行き届いています。ほとんどが神戸の市場に送られるそうです。私たちは重さや色、形などからA、B、Cランクに分別されたタケノコを重さで買って帰りました。帰って早速調理していただきましたが、なんと柔らかくて本当においしいタケノコでした。私の裏山のイノシシの堀り残しとは全く違います。初出荷時期は値段も高いのですが、2週間ぐらいすると値段も安くなります。それでもそれなりの値段でしたよ。さて、今からは電気柵の設置をするように準備中です。毎年、毎年、米づくりは水の管理と草刈り、それにイノシシの守りでかかないません。秋の収穫の時期まで皆さん頑張りますようであらう。

高原地区の人口と世帯数

令和4年4月末現在(前年同月)

男 性	388人 (387人)
女 性	413人 (413人)
合 計	801人 (800人)
世帯数	354世帯 (346世帯)
高齢化率	46.06%

三目市の中田様より木製の
パズルを寄贈いただきました。
やってみるとこれがなかなか
難しい...

頭の体操になりますので、
ご来館の際はぜひお試しください。

